

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称: オージーインカム

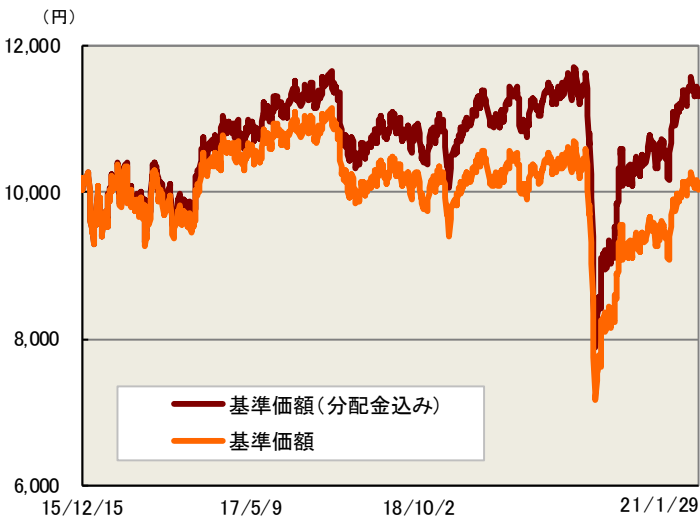
追加型投信/海外/資産複合



【ファンドの特色】

- 主に豪ドル建の公社債およびオーストラリアの証券取引所に上場している株式・不動産投信等に投資を行い、インカム収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
- 原則として、債券と株式・不動産投信等の基本投資割合は50対50とします。ただし、インカム水準等を中心に相対的な投資の魅力度を判断して、株式・不動産投信等の組入比率を純資産総額の10%程度まで引き下げることがあります。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
- 毎決算時(毎月28日、休業日の場合は翌営業日)に分配方針に基づき収益を分配します。

【基準価額の推移】



上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。基準価額は信託報酬控除後のものです。分配金込みの基準価額は、税引前分配金を再投資(複利運用)したと仮定して、委託会社が算出したものです。

【基準価額及び純資産総額(分配金落ち後)】

| | | | |
|------|---------|-------|--------|
| 基準価額 | 10,077円 | 純資産総額 | 約1.5億円 |
|------|---------|-------|--------|

【基準価額の騰落率(分配金込み)】

| | | | | | |
|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| 1か月 | 3か月 | 6か月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
| -0.85% | 11.25% | 10.57% | 0.23% | 0.97% | 13.58% |

市場に広く認知されているベンチマークで、当該ファンドのリスク特性を正確に反映できる指標が存在しないため、現状では、当該ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

【分配実績】

| 決算月 | 分配金 | 決算月 | 分配金 | 決算月 | 分配金 | 決算月 | 分配金 | 決算月 | 分配金 | 決算月 | 分配金 |
|---------|-----|----------|-----|---------|-----|----------|-----|---------|-----|----------|--------|
| 2018年2月 | 20円 | 2018年8月 | 20円 | 2019年2月 | 20円 | 2019年8月 | 20円 | 2020年2月 | 20円 | 2020年8月 | 20円 |
| 2018年3月 | 20円 | 2018年9月 | 20円 | 2019年3月 | 20円 | 2019年9月 | 20円 | 2020年3月 | 20円 | 2020年9月 | 20円 |
| 2018年5月 | 20円 | 2018年10月 | 20円 | 2019年5月 | 20円 | 2019年10月 | 20円 | 2020年4月 | 20円 | 2020年10月 | 20円 |
| 2018年5月 | 20円 | 2018年11月 | 20円 | 2019年5月 | 20円 | 2019年11月 | 20円 | 2020年5月 | 20円 | 2020年11月 | 20円 |
| 2018年6月 | 20円 | 2018年12月 | 20円 | 2019年6月 | 20円 | 2019年12月 | 20円 | 2020年6月 | 20円 | 2020年12月 | 20円 |
| 2018年7月 | 20円 | 2019年1月 | 20円 | 2019年7月 | 20円 | 2020年1月 | 20円 | 2020年7月 | 20円 | 2021年1月 | 20円 |
| 分配金累計額 | | | | | | | | | | | 1,200円 |

一万口当たりの分配金額(税引前)です。分配金累計額は、設定来の累計額です。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

【基準価額の要因分析】

| | 当月 | 過去5か月 | | | | | 設定来 |
|--------------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|--------------|
| | 2021年1月末 | 2020年12月末 | 2020年11月末 | 2020年10月末 | 2020年9月末 | 2020年8月末 | 2015年12月15日～ |
| 基準価額変動額 | -87円 | 227円 | 885円 | -304円 | -69円 | 318円 | 1,277円 |
| 株式要因 | -212円 | 3円 | 477円 | -70円 | 140円 | 79円 | 1,916円 |
| 債券要因 | -14円 | -6円 | 5円 | 21円 | 43円 | -1円 | 1,223円 |
| 為替要因等 | 154円 | 244円 | 418円 | -241円 | -239円 | 253円 | -972円 |
| 信託報酬 | -15円 | -15円 | -14円 | -14円 | -14円 | -14円 | -890円 |
| 分配金 | -20円 | -20円 | -20円 | -20円 | -20円 | -20円 | -1,200円 |
| 基準価額(分配金落ち後) | 10,077円 | 10,184円 | 9,977円 | 9,112円 | 9,436円 | 9,525円 | |

出所: T-STARのデータを基にレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が作成

上図はT-STARのデータを基に算出した基準価額変動の主要項目別の概算値です。また、分配金の算出根拠とは異なる場合があります。

四捨五入の影響により、基準価額変動額と内訳の合計が一致しないことがあります。

●当資料は、説明資料としてレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではありません。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

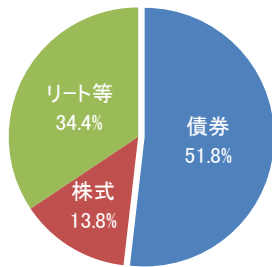
LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称:オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



【運用状況】



※上記の投資割合については、「債券」は「LM・豪ドル債券マザーファンド」への投資割合、「株式」、「リート等」は「LM・豪州インカム資産マザーファンド」への投資割合をいいます。

「債券」と「株式・リート等」の投資割合を、利子や配当水準等を中心に相対的な投資魅力度を判断して調整します。

■当ファンドの投資割合

| | |
|---------|-------|
| 株式・リート等 | 48.2% |
| 債券 | 51.8% |

| | |
|--------------------|------|
| 当ファンドの利回り ※ | 3.3% |
| (株式・リート等予想平均配当利回り) | 5.8% |
| (債券最終利回り) | 1.0% |

※当ファンドの利回りは、保有マザーファンドの投資割合により、加重平均したものです。

【オーストラリア株式およびインカム資産市場 投資環境】

オーストラリア株式市場は下落しました。上旬は、米国でバイデン新政権による大型の追加経済対策が実施されるとの期待が高まり、米株価が上昇した影響を受けて、オーストラリアの株価も上昇しました。中旬は、米国債利回りの上昇を受けてオーストラリア国債利回りが上昇したことや、国内で新型コロナウイルスの変異種が確認され、感染拡大への警戒感が強まったことなどから、株価は上値の重い展開となりました。下旬は、豪雇用統計が予想を上回る内容を示したことなどから景気回復期待が高まり、株価は上昇しました。しかし、その後は、ウイルス感染拡大への警戒感や、米株式市場で一部の銘柄に対する個人投資家の投機的な動きが見られ、乱高下する展開となった影響などを受けて、オーストラリアの株価は月末にかけて軟調となりました。REIT(リート)市場、公益事業セクターについても、債券利回り上昇の影響などから下落しました。

【オーストラリア債券市場 投資環境】

オーストラリア債券市場は、利回りが上昇(価格は下落)しました。上旬は、米次期政権下での財政拡大観測から米国債利回りが上昇した影響で、オーストラリアの債券利回りも上昇しました。中旬は、イタリアの政局を巡る不透明感が高まり、欧州の国債利回りが低下した影響などから、オーストラリアの債券利回りもやや低下しました。下旬は、概ね一進一退の展開となりました。豪雇用統計が予想を上回る内容を示したことは、利回りの上昇要因となりました。一方、新型コロナウイルスのワクチン普及を巡る不透明感が広がったことなどは、利回りの低下要因となりました。

【豪ドル円市場】

豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。米国債利回り上昇の影響でオーストラリアの債券利回りが上昇し、日豪金利差の拡大が意識されたことなどから、豪ドルは対円で上昇しました。

●当資料は、説明資料としてレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

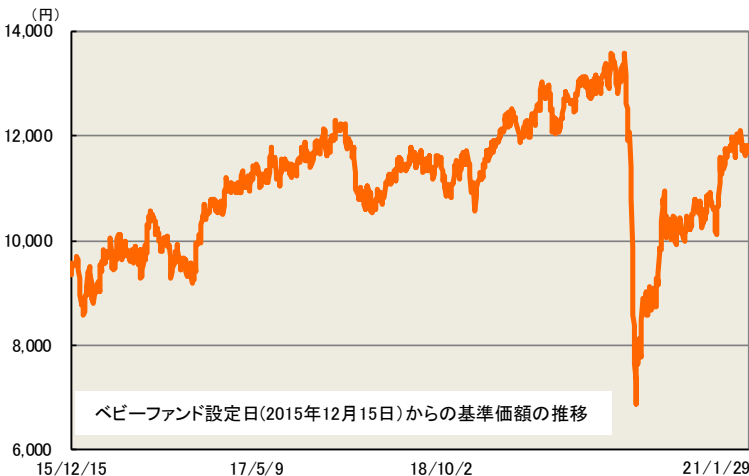
マンスリー・レポート 愛称:オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



株式部分(LM・豪州インカム資産マザーファンド)の運用状況

【基準価額の推移】



マザーファンドの実績であるため、信託報酬は控除していません。上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

【基準価額及び純資産総額】

| | | | |
|------|---------|-------|--------|
| 基準価額 | 11,719円 | 純資産総額 | 約273億円 |
|------|---------|-------|--------|

【基準価額の騰落率/

マザーファンド*設定来(2015年2月13日)】

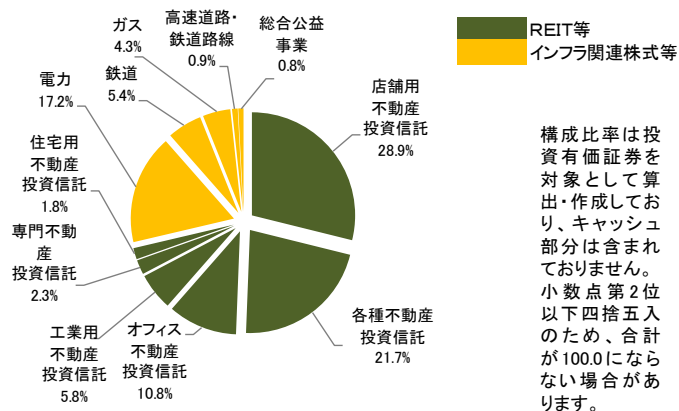
| 1か月 | 3か月 | 6か月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| -2.77% | 15.19% | 16.11% | -9.98% | 1.22% | 17.19% |

【ポートフォリオの概況】

| | |
|------------|-------|
| 銘柄数 | 33 |
| 現物組入比率 | 97.2% |
| 現金等比率 | 2.8% |
| 予想平均配当利回り* | 5.8% |

*本レポートの作成基準日における投資顧問会社(レッグ・メイソン・アセット・マネジメント・オーストラリア・リミテッド)の調査による全保有銘柄の予想配当利回りを加重平均したものです。したがって、今後変動する場合があります。

【業種別構成比率】



【組入上位10銘柄】

| 順位 | 銘柄名 | 業種 | 組入比率 | 予想配当利回り |
|----|------------------------|-------------|------|---------|
| 1 | センターグループ | 店舗用不動産投資信託 | 7.0% | 5.7% |
| 2 | SCAプロパティ・グループ | 店舗用不動産投資信託 | 6.1% | 5.8% |
| 3 | デクス | オフィス不動産投資信託 | 5.8% | 5.6% |
| 4 | オースネット・サービス | 電力 | 5.7% | 5.6% |
| 5 | オーリゾン・ホールディングス | 鉄道 | 5.4% | 7.4% |
| 6 | チャーター・ホール・ロング・ウェール・リート | 各種不動産投資信託 | 5.2% | 6.6% |
| 7 | ジェネシス・エナジー | 電力 | 4.8% | 4.5% |
| 8 | ストックランド | 各種不動産投資信託 | 4.7% | 5.6% |
| 9 | チャーター・ホール・リテール・REIT | 店舗用不動産投資信託 | 4.7% | 6.8% |
| 10 | APAグループ | ガス | 4.3% | 5.2% |

組入比率は投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。予想配当利回りは、本レポートの作成基準日における投資顧問会社(レッグ・メイソン・アセット・マネジメント・オーストラリア・リミテッド)の調査による予想配当利回りです。したがって、今後変動する場合があります。上記は組入銘柄の一部をご紹介するものであり、個別銘柄の推奨を目的としたものではありません。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。



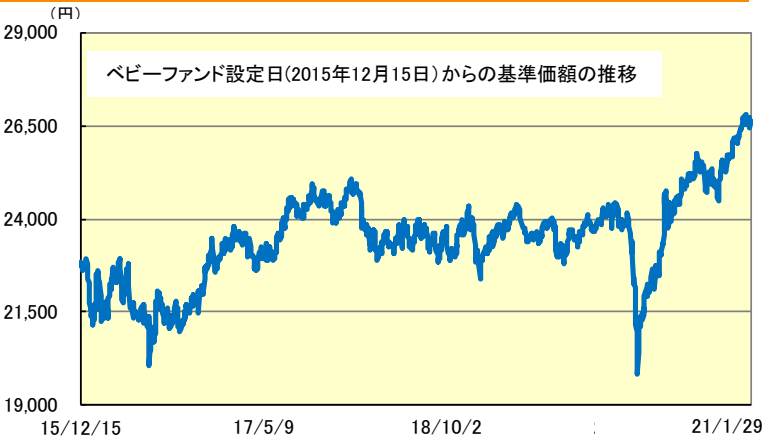
LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称: オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合

債券部分(LM・豪ドル債券マザーファンド)の運用状況

【基準価額の推移】



マザーファンドの実績であるため、信託報酬は控除していません。上記グラフは、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。

【基準価額及び純資産総額】

| | | | |
|------|---------|-------|--------|
| 基準価額 | 26,627円 | 純資産総額 | 約601億円 |
|------|---------|-------|--------|

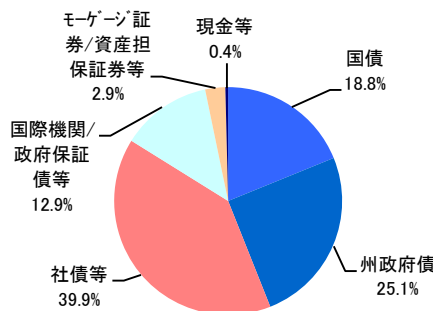
【基準価額の騰落率/マザーファンド*設定来(2003年6月30日)】

| 1か月 | 3か月 | 6か月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|-------|-------|-------|--------|-------|---------|
| 1.24% | 8.31% | 7.16% | 11.66% | 8.08% | 166.27% |

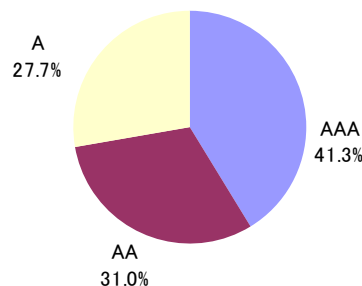
【ポートフォリオの概況】

| | |
|---------|-------|
| 現物債比率 | 99.6% |
| 現金等 | 0.4% |
| 銘柄数 | 217 |
| 最終利回り | 1.0% |
| 平均格付け | AA |
| デュレーション | 6.1 |

【セクター別構成比率】



【格付け別構成比率】



1.平均格付けとは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付けではありません。

2.ポートフォリオで保有する先物等を考慮しています。

構成比率は小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合があります。

S&P、ムーディーズおよびフィッチ・レーティングスのうち最上位の格付けで算出・作成しています。投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。

【組入上位10銘柄】

| | 銘柄名 | クーポン (%) | 償還年月 | セクター | 信用格付け | | | 利回り (%) | デュレーション (年) | 組入比率 (%) |
|----|--------------|----------|----------|------|-------|---------|-------|---------|-------------|----------|
| | | | | | S&P | Moody's | Fitch | | | |
| 1 | オーストラリア国債 | 2.250 | 2028年5月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 0.711 | 6.84 | 2.8 |
| 2 | オーストラリア国債 | 2.750 | 2035年6月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 1.409 | 12.46 | 2.2 |
| 3 | ビクトリア州政府債 | 3.000 | 2028年10月 | 州政府債 | AA | Aaa | NR | 0.899 | 7.02 | 1.7 |
| 4 | クイーンズランド州政府債 | 3.250 | 2026年7月 | 州政府債 | AA+ | Aa1 | AA | 0.523 | 5.11 | 1.6 |
| 5 | オーストラリア国債 | 3.750 | 2037年4月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 1.558 | 13.09 | 1.6 |
| 6 | オーストラリア国債 | 3.250 | 2029年4月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 0.828 | 7.39 | 1.6 |
| 7 | オーストラリア国債 | 4.500 | 2033年4月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 1.188 | 10.07 | 1.6 |
| 8 | オーストラリア国債 | 2.750 | 2027年11月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 0.632 | 6.31 | 1.4 |
| 9 | オーストラリア国債 | 3.250 | 2039年6月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 1.718 | 14.92 | 1.3 |
| 10 | オーストラリア国債 | 2.750 | 2041年5月 | 国債 | AAA | Aaa | AAA | 1.844 | 16.58 | 1.3 |

組入銘柄の一部をご紹介するものであり、個別銘柄の推奨を目的としたものではありません。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社 (以下「当社」) が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称:オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



【当ファンドについてのご注意事項】

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資を行いますので基準価額は変動します。また、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、為替の変動による影響を受けます。

したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

為替変動リスク(円高になると、基準価額が下がるリスク)

一般的に外国為替相場が円高となった場合には、実質的に保有する外貨建資産に為替差損(円換算した評価額が減少すること)が発生することにより、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

株価変動リスク(株価が下がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に株式市場が下落した場合には、当ファンドの投資対象である株式の価格は下落、結果として、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。また、当ファンドが実質的に投資している企業が業績悪化や倒産等に陥った場合、当該企業の株式の価格が大きく下落し、当ファンドの基準価額により大きな影響を及ぼします。

不動産投資信託の価格変動リスク(不動産投資信託の価格が下がると、基準価額が下がるリスク)

不動産投資信託の価格は、保有する不動産等の市場価値の低下および賃貸収入等の減少により下落することがあります。また、不動産市況、金利環境、関連法制度の変更等の影響を受けることがあります。これらの影響により、当ファンドが実質的に投資している不動産投資信託の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

金利変動リスク(金利が上がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に債券の価格は、金利が上昇した場合には下落し、金利が低下した場合には上昇します。投資対象とする国・地域の金利が上昇し、保有する債券の価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク(信用・格付が下がると、基準価額が下がるリスク)

一般的に公社債、コマーシャル・ペーパーおよび短期金融商品のデフォルト(元利金支払いの不履行または遅延)、発行会社の倒産や財務状況の悪化およびこれらに関する外部評価の変化等があった場合には、当ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

(注)基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 収益分配金は分配方針に基づいて毎決算時に委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額等の場合は、分配を行わないことがあります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。
- 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用を行うため、マザーファンドにおいて他のベビーファンドによる追加設定、一部解約等に伴う有価証券の売買等が行われた場合、当ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- その他重要な事項に関しては、投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されていますので、よくお読みください。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称: オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



[収益分配金に関する留意事項]

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

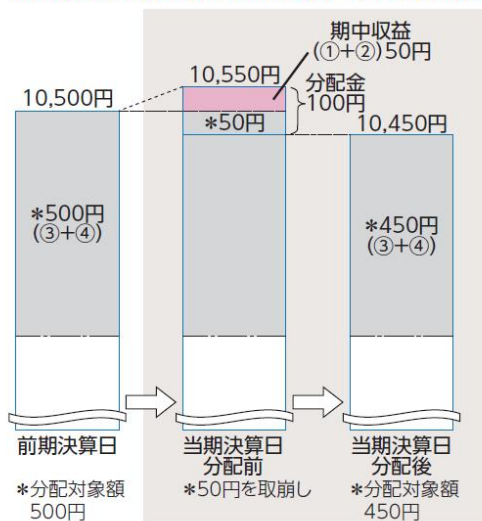
投資信託で分配金が支払われるイメージ



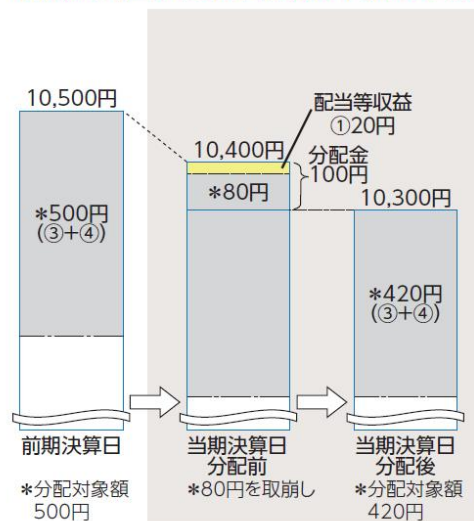
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



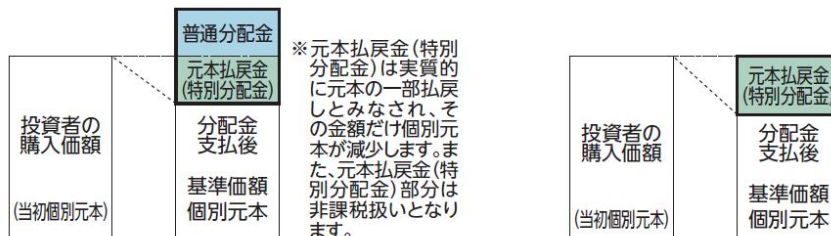
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については交付目論見書「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照ください。

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称:オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



【お申込みメモ】

| | |
|---------------------------|--|
| フ ァ ン ド 名 | LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型) |
| 購 入 単 位 | 販売会社が定める単位 |
| 購 入 価 額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 換 金 価 額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 換 金 代 金 | 換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。 |
| 申 込 締 切 時 間 | 原則として、午後3時までに受付けたものを当日の申込受付分とします。 |
| 購 入 ・ 換 金 の 申 込 受 付 不 可 日 | オーストラリア証券取引所(半休日を含みます。)、シドニーの銀行またはメルボルンの銀行の休業日の場合には、購入・換金申込は受け付けません。 |
| 信 託 期 間 | 2025年11月28日まで(2015年12月15日設定) 信託期間は延長することがあります。 |
| 決 算 日 | 毎月28日(休業日の場合は翌営業日) |
| 収 益 分 配 | 毎決算時に、分配方針に基づき分配を行います。 |
| 課 税 関 係 | 課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除及び益金不算入制度の適用はありません。 ※税法等が改正された場合には、内容が変更になることがあります。 |
| 購 入 申 込 取 扱 場 所 | 取扱販売会社までお問合せください。 |

【ファンドの費用】

投資者が直接的に負担する費用

| | |
|---------------|---|
| 購 入 時 手 数 料 | 申込金額(購入申込受付日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額)に、 3.30%(税抜3.00%) を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。 |
| 信 託 財 産 留 保 額 | ありません。 |

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

| | |
|---------------------|--|
| 運用管理費用(信託報酬) | 純資産総額に対し 年率1.6995%(税抜1.545%) ※運用管理費用(信託報酬)は毎日計上され、日々の基準価額に反映されます。 なお、信託財産からは毎決算時または償還時に支払われます。 |
| そ の 他 の 費 用 ・ 手 数 料 | 売買委託手数料、保管費用、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税等 原則として発生時に、実費が信託財産から支払われます。 その他諸費用(監査費用、印刷等費用、計理およびこれに付随する業務の委託等の費用、受益権の管理事務費用等。) 日々の純資産総額に年率0.05%を乗じて得た金額を上限として委託会社が算出する金額が毎日計上され、基準価額に反映されます。なお、信託財産からは毎決算時または償還時に支払われます。 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。 ※マザーファンドが投資対象とする投資信託証券には、運用報酬等の費用がかかりますが、投資信託証券の銘柄等は固定されていないため、当該費用について事前に料率、上限額等を表示することができません。 |

※投資者の皆さまにご負担いただく手数料等の合計額については、当ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

●当資料は、説明資料としてレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したもので、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手續・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

LM・オーストラリア・インカム・アロケーション・ファンド(毎月分配型)

マンスリー・レポート 愛称:オージーインカム

追加型投信/海外/資産複合



【委託会社、その他関係法人の概況】

| | |
|------------|---|
| 委託会社 | レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 |
| 投資顧問会社 | レッグ・メイソン・アセット・マネジメント・オーストラリア・リミテッド(在オーストラリア) ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド(在オーストラリア) |
| 受託会社 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 取扱販売会社の照会先 | レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社 https://www.leggmason.co.jp (03)5219-5940 (受付時間 営業日の午前9時~午後5時) |

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

【販売会社】

| 販売会社名 | 登録番号 | 日本証券業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 |
|-----------|--------|----------------|-----------------|
| 株式会社足利銀行* | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第43号 | ○ |

* 新規の募集を停止しております。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書(交付目論見書)は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社